

110番の使い方を知って イオンモールで「110番フェスタ」

警察の緊急通報番号「110番」の正しい使い方を知ってもらおう「110番フェスタ」が8月9日、印西市中央北のイオンモール千葉ニュータウンで開催された。会場では、白バイやパトカーなど警察車両が展示され、パトカーと一緒に親子で記念撮影を楽しんでいた。中には警察官と一緒に記念撮影をする子どもの姿も見られ、県警捜査員の一人は「将来は県警に入って欲しい」と話していた。

110番体験イベントでは、来場者の代表が「財布を盗む現場に居合わせた」との想定で110番通報を体験。警察官から「何が起きているか、どこで起きていますか」など、確実に事案内容を伝える事の重要性を教わっていた。

県警通信指令課によると、昨年1年間での110番通報件数は約57万件で、1日平均で約1600件の問い合わせがあった。緊急性の低い通報が約3割を占め、主に「運転免許更新の問い合わせ」「電話番号の照会」「緊急性の低い相談事」があり、いたずら電話や無言電話も後を絶たないという。

県警では、相談事など緊急性の低い内容には「#9110」の利用、または近隣の警察署の相談窓口の利用を呼びかけている。

コロナに負けない! 編集部イチオシグルメスポット 菓子舗 紬



「皮に一番のこだわりを持つ」と、店長が力説するどら焼き(230円)の皮は、材料の卵を卵黄と卵白に分けて、別々に泡立てた後に混ぜ合わせる「別立法」を採用し、丹念に作り上げる。温度や湿度



を見て生地を毎回調整し、しっとりフワフワとした食感の皮に仕上げている。

どら焼きは、つぶあん・こしあん・餅入りの3種類があり、上品ですっきりとした甘さの餡は、口当たりの良い食感の皮と相性が良く、お茶請けには欠かせない最高の逸品。

同店では季節限定商品を販売しており、四季の移り変わりと共に季節ごとの菓子が楽しめる。このうち、わらび餅(350円)は、独特の弾力と口の中であらゆるような柔らかさを併せ持つ。浅煎りと深煎りのきな粉2種類を調合して香りを引き立たせている。

他の季節限定商品では、ミカンを丸ごと1個使った



どら焼き(左から) つぶあん・こしあん・餅入り
(上から時計回りに)葛アイス・みかん大福・わらび餅

住所：印西市木下東2丁目12の1
電話：0476(85)5715
FAX：0476(85)5716
営業時間：午前10時～午後6時
定休日：火曜日
URL：https://www.kashiho-tsumugi.com/



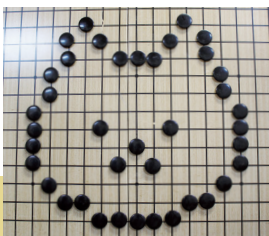
囲碁教室

囲碁始めてみませんか?

就学前から退職後の方まで、**初心者の方大歓迎**です。

丁寧に親切な指導を心がけています。
すんなり覚えられます。
最高の脳トレになります。

お気軽に
お越し
ください



電話 090(3130)8074

印西市草深1094の4アイビル(フルヤ牛乳店内)



警察官に記念撮影をしてもらうなど、警察官と交流を深める親子連れ

印西市や我孫子市、栄町など茨城県境に近い地域では、携帯電話のアンテナの関係でまれに茨城県の110番につながるケースがあるという。同課の担当者は「お隣の県の110番につながる可能性があるが、千葉県警への転送機能がある」として、万が一隣県の110番につながることも対応できる体制を整えている。

新型コロナドライブスルー検査

中和抗体検査とは、ワクチン接種による中和抗体が自分の体内にどれだけあり、予防接種の効果がどれだけあるかを把握する検査で、国内で中和抗体検査を実施している施設は限られているという。

印西市岩戸の「モバイル移動型抗原抗体検査センター」は、中和抗体検査を受けられる数少ない施設の一つ。センターの担当者は「中和抗体検査は、人々を新型コロナウイルスから守るためにも『次の一手』を考えると必要。会社経営者の方は、定期健康診断のように従業員に受けさせてほしい。そうすればコロナは収束に向かうかも」という。

同センターでは、中和抗体検査をどのように行っているのか、本紙編集部が体験してみた。

1 検体採取

中和抗体検査は専用の採血キットで、検体採取する。これらは車内で行うため、感染の心配がない。

2 待機

検体を薬剤と混ぜてから、測定用のプレートに滴下し約10〜15分待機する。

3 測定

プレートを専用の機械に差し込んで測定する。数値化された測定結果が印字され、被験者に渡される。



同センターでは「一般的に体内の中和抗体が少ないと、重症化リスクが高くなる恐れがあると言われています。中和抗体の量が分かれば、追加のワクチン接種をいつするかなど『次の一手』を考える目安になります。ご家族が感染して『濃厚接触者かしら?』と不安に思う方も、中和抗体検査を受けることをお勧めします」と、中和抗体検査の定期的な検査を呼びかけている。

このほか、同センターでは、抗体検査、抗原検査も実施している。

中和抗体検査 5500円
抗体検査 3300円
抗原検査 3300円

※企業・団体様への出張検査も行っております。
ご希望の方は陰性証明書も発行できます。

モバイル移動型抗原抗体検査センター
印西市岩戸3629の1
電話0476(85)5526
https://www.a-analyzer.jp/

「抗原検査 印西市」でGoogleマップを検索。



衣裳館・美容室・大型スタジオ
レンタル衣裳2,000点以上・お持ち込みもOK

スタジオラフォーレ

0120-913-911 『スタジオラフォーレ』で検索

〒301-0853 茨城県龍ヶ崎市松ヶ丘1-2-21 Tel. 0297-64-4357